



みつくら



《 国産大豆 》

○平成29年産国産大豆入札情報

このほど日本特産農産物協会は平成29年産大豆の2月の入札結果を発表しました。

それによると、上場数量9,877トンで、落札数量が2,585トン、落札率は26%という結果となりました。平均落札価格は、60kg/8,404円となり、前月から60kg/170円値上がりしました。

普通大豆の銘柄別では、北海道とよまさり大粒は7,868円と前月から436円下落、スズマル小粒は9,716円と536円値上がりしました。宮城ミヤギシロメ大粒は前月から209円下落しましたが、全量落札となりました。

前月から平均価格が上昇したのは、宮城ミヤギシロメの全量落札や東海フクユタカの初上場されたことによるものと思われます。今後の入札は実需者が新穀の確保を急いでいないこともあり、落札率は20%台で推移するのではないのでしょうか。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
17年 12月	3,883 t	921 t	24%
18年 1月	8,297 t	2,742 t	33%
18年 3月	9,877 t	2,585 t	26%
合 計	22,057 t	6,248 t	28%



○29年産大豆収穫量は4%増の24.9万t、北海道・九州などで単収増

農水省は22日、平成29年産大豆の収穫量を前年比4%増の24万8,600tと発表しました。作付面積は前年並みでしたが、単収は前年産で台風や長雨などの天候影響を受けた北海道や九州などで増加したことが寄与しました。

地域別では北海道の作付面積が2%増と拡大したことに加え、単収が16%増と大きく回復したことにより、収穫量は18%増の10万tとなっています。東北は作付面積はほぼ横ばいでしたが、単収が宮城を除いて2桁減となったことで、収穫量は13%減の4万7,300tと減少しました。その他地域では北陸は前年並み、九州では作付面積は2%減でしたが、単収は福岡12%増、佐賀27%増と大きく伸びたことで、収穫量は13%増の3万4,000tと2桁増となっています。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくうら



《 トピックス 》

○全国納豆鑑評会が群馬県で開催、205点が出品

全国納豆協同組合連合会は2月23日、群馬県渋川市の伊香保温泉で第23回全国納豆鑑評会を開催しました。

出品総数は205点、最優秀賞の農林水産大臣賞は愛知県の高丸食品「国産中粒納豆」が受賞しました。弊社お取引先では大永商店（宮城）の「伊達藩永太郎納豆大粒蔵政」が優秀賞・農林水産省食料産業局長賞（大粒・中粒部門）を、川口納豆（宮城）の「北海道産小粒三つ折」が優秀賞・全国農業協同組合連合会長賞（小粒・極小粒部門）を受賞。藤原食品（京都）の「京納豆大粒」が優良賞・全国納豆協同組合連合会長賞（大粒・中粒部門）を、菅谷食品（東京）の「国産大粒つる姫納豆」が優良賞・納親会長賞（大粒・中粒部門）を受賞されました。受賞された皆様おめでとうございます！



《 食品部門 》

こんにちは！いつもお世話になっております！

弊社は、大豆のほかに片栗粉やでん粉、ブドウ糖を扱っているのをご存知ですか？
今回から食品部門も、まめ瓦版に情報提供をして参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

ところで、最近、皆さんは、スーパーの「片栗粉」をご覧になったことはありますか？
実は、昨年秋から徐々に値上げや量目変更されているのです。

それは、一昨年の台風の影響により、北海道産の馬鈴しょが、甚大な被害を受けたのが原因なのです。

結果、馬鈴しょの減産により、供給量が制限され、原料価格が上昇しました。皆さんの中には、昨年、スーパーの棚にポテトチップスがなくなったのをお覚えている方もいるかと思えます。でん粉専用品種の「馬鈴しょ」は、昨年の作付け面積も減少したため、さらにタイトな状況となっております。

（昨年、ポテトチップス向け等の加工用品種は、作付け面積が増加）

このような厳しい環境ですが、今後も安定供給と、安全、安心な製品づくりに努めて参りますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>